

平成 20 年 5 月 26 日

がん対策情報センターの主な活動実績

情報発信・提供関係

がん情報サービスからの情報提供 (<http://ganjoho.ncc.go.jp/>)

(H19 年 7 月以降の主な追加内容)

<一般向け情報>

拠点病院主催一般向け講演会情報掲載（6 月以降） 65 件掲載

「病院を探す」ページ更新（3/17）

都道府県がん対策推進計画の公開状況（4/15）

「がん情報サービス 携帯版－病院を探す」オープン（4/25）

「がん対策関連資料」追加（5/2）

<医療関係者向け情報>

がん診療連携拠点病院等の医療者向けイベント（6 月以降） 87 件掲載

<がん診療連携拠点病院向け情報>

各種研修会情報掲載

相談支援掲示板稼働（10/23）

冊子発行

2007 年 12 月 15 日 がんと心

2008 年 4 月 22 日 小児がんシリーズ冊子発行

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 悪性リンパ腫 | 6. 肝腫瘍 |
| 2. 横紋筋肉腫 | 7. 腎腫瘍 |
| 3. 神経芽腫 | 8. 胚細胞性腫瘍 |
| 4. ユーイング肉腫 | 9. 脳腫瘍 |
| 5. 骨肉腫 | 10. 白血病 |

2008 年 4 月 22 日 全国のがん診療連携拠点病院と相談支援センター（平成 20 年度版）発行

相談支援センターにご相談ください
家族ががんになったとき
胃がんについて

がんと心

新版

がん情報サービスの周知

- 地域懇話会の実施（都道府県がん診療連携拠点病院及び自治体と共同開催。）
 - 岐阜県（7/1）、長崎県（7/14）、大阪府（7/29）、富山県（9/2）広島県（11/17）、秋田県（2/9）、石川県（2/16）、福島県（2/17）において実施。

- 市民向けがん情報講演会
 - 国立がんセンター（築地、柏）と全国 17 カ所のがん診療連携拠点病院を多地点テレビ会議システムで結んで開催
 - 第 2 回（11/3）『がん情報のさがし方』
 - 第 3 回（12/15）『論より科学的根拠！ 信頼できるがん情報とは…』

●2007/平成 19 年度 市民向けがん情報講演会 来場者数

	築地	北海道	青森	岩手	宮城	山形	群馬	茨城	埼玉	千葉	東	新潟	静岡	愛知	大阪	呉	四国	九州	沖縄	合計
第 1 回	100	78	10	16	26	12	31	22	19	20	25	11	8	47	28	32	63	29	11	588
第 2 回	111	38	8	5	7	29	30	23	5	17	12	12	6	4	45	17	32	8	37	446
第 3 回	115	57	5	18	18	34	25	25	5		7	11	7		38	14		5	21	405

サーベイランス

<院内がん登録>

- 院内がん登録標準システム更新・普及
- 院内がん登録標準登録様式に関する解釈本・Q&A の公表・更新
- 「がん診療連携拠点病院における院内がん登録の現況について」実施（H19 年 8 月）288 施設中 282 施設(98%)から回収
- 「HosCanR 使用状況についてのおうかがい」実施（平成 19 年 9 月）958 名中 236 名(25%)から回収

<地域がん登録>

- 地域がん登録に関する第 2 回実態調査（47 都道府県を対象として H18 年 8 月実施、第 1 回は H16 年 7 月に実施）の報告書作成・公表
- 「地域がん登録の手引き改訂第 5 版」の出版・公表
- 地域がん登録 15 支援地域のデータ収集・全国罹患率推定（H14 年完了）

<がん統計>

- 「がんの統計 2007 年版」編集・発行（平成 19 年 10 月 1 日）。全拠点病院に郵送。

多施設臨床試験支援

- 支援中の臨床試験数は H20 年 4 月現在、99 試験（患者登録中 27、登録終了後論文公表前 52、プロトコール作成中 20）
- 支援中の多施設臨床試験の患者登録総数は 1835（H18 年 10 月～H20 年 3 月の 1.5 年）。H20 年 1 月～3 月は 428。
- 医師主導治験 1 試験（stage II/III 食道癌に対する化学放射線療法第 I/II 相試験）の実施を直接支援中。
- 臨床試験登録のポータルサイトとして、大学病院医療情報ネットワーク研究センター（UMIN）、日本医薬情報センター（JAPIC）、日本医師会治験促進センターに登録されているがん臨床試験の一覧を、領域別に分類し「がん情報サービス（がん対策情報センターホームページ）」から提供。H18 年 10 月からの累計 654 件。
- 厚生労働省の未承認薬使用問題検討会議で取り上げられた薬剤のうち、

がんに関連する医薬品の情報へのリンク集を「がん情報サービス（がん対策情報センターホームページ）」から提供。H18年10月からの累積26件。

診療支援

- 病理診断コンサルテーション（H19年4月～H20年3月）：122件。
- 画像診断コンサルテーション（H19年4月～H20年3月）：47件。
- がん診療画像レファレンスデータベース新規公開数（H19年度4月～H20年3月）：53件。
- 放射線治療品質管理（QC）の支援（H19年4月～H20年3月）：402件。
内訳：治療機器QC（郵送測定23、訪問測定研修9）
治療計画QC（施設訪問指導24、臨床試験登録例評価346）

研究企画・支援

- H19年度がん研究助成金シンポジウム開催（12/8）
 - 研究者向け：「がん診療連携拠点病院における緩和ケア」
 - 一般向け市民公開講座：「がんになっても最後まで安心できるまちづくり」
 - 会場はテレビ会議システムにより15会場。参加者は研究者向け376名、一般者向けは250名。
- H19年度がん研究助成金の中間発表会（1/9、10）
- H19年度がん臨床研究事業研究成果発表会開催（1/22、23）。
- H19年度第3次対がん総合戦略研究事業研究成果報告会開催（1/29、30）

研修

※H19年4月以降の主な研修

<放射線治療>

- H19年度放射線治療計画にかかる研修
3回（7月、9月、11月）開催し、各回7名参加（計21名参加）

<化学療法>

- H19年度がん化学療法医療チーム養成に係る研修
9月に開催し、45名参加
3月に開催し、67名参加

<緩和ケア>

- H19年度緩和ケアの基本教育のための都道府県指導者研修会【新規】
10月に開催し、78名参加

- H19 年度精神腫瘍の基本教育のための都道府県指導者研修会【新規】
10月に開催し、57名参加
- H19 年度がん診療連携拠点病院緩和ケアチーム研修会【新規】
11月に開催し、50チーム 200名参加
- H19 年度がん診療連携拠点病院緩和ケアチームワークショップ【新規】
第1回 11月18日(東京) 15チーム 60名参加
第2回 1月13日(大阪) 14チーム 56名参加
第3回 2月24日(福岡) 14チーム 56名参加

<相談支援>

- H19 年度相談支援センター相談員講習会
第1回 6月10日 大阪府立健康科学センター(大阪府立成人病センター) 40名参加
第2回 7月8日 四国がんセンター 52名参加
第3回 7月22日 北海道がんセンター 41名参加
- H19 年度相談支援センター相談員基礎研修会(1)
11月に「なかの ZERO 大ホール」で開催し、608名参加
- H20 年度相談支援センター相談員基礎研修会(1)
4月22日、国際研究交流会館(東京)、愛知がんセンター(愛知)、大阪府立成人病センター(大阪)にてTVネットワークを利用して開催
444名の参加
* H20年6月に相談支援センター相談員のためのテキストを作成予定

<がん登録>

- H19 年度 がん診療に従事する医師等の研修(がん登録実務者研修)【計画研修】
8月27日～31日(国立がんセンター中央病院) 70名
1月21日～25日(国立がんセンター中央病院) 68名
- H19 年度院内がん登録の見学研修
6月から毎月開催し、計129名参加(うち、10月以降91名参加)
2月8日(17名)、3月14日(19名)に開催
- H19 年度地域がん登録行政担当者・実務者講習会【新規】
11月29日に行政担当者講習会を実施(82名参加)
11月29日～30日に実務者講習会を実施(61名参加)
- 前期全国7ブロック院内がん登録実務者研修会【新規】
11月より、北海道、東北、九州沖縄、近畿、関東甲信越(2回)、東海北陸、中国四国の各ブロックで計8回開催し、計685名が参加。
- 後期全国7ブロック院内がん登録実務者研修会【新規】
1～2月、北海道、東北、関東甲信越(2回)、東海北陸、近畿、中国四国、九州沖縄の各ブロックで計8回開催し、計849名が参加。
前期後期併せて、合計1534名(のべ人数)が参加。

<短期がん専門研修>

- H19 年度短期がん専門研修【新規】
10月1日～3月31日 6名参加

<がん看護研修企画>

- H19 年がん看護研修企画・指導者研修【新規】
7月以降2回開催し、計140名が参加（うち、10月以降は1回、69名参加）

<その他>

- H19 年度がん診療に従事する医師等の研修（計画研修（医師））
8～11月、1～3月に開催し、計11名が参加（1～3月は5名の参加）
- H19 年度第1回がん診療に従事する医師等の研修（計画研修（がん登録実務者））
8月、1月に開催し、計137名が参加（1月は67名の参加）
- H19 年度がん診療に従事する医師等の研修（計画研修（看護師））
10月に講義研修（化学療法）を実施し、43名が参加。
10月～12月（3ヶ月間）と1月～3月（3ヶ月間）に実地研修（化学療法・幹細胞移植）を実施し、計15名が参加。
- H19 年度がん診療に従事する医師等の研修（計画研修（臨床検査技師））
9～12月、1～3月の計2回開催し、各回2名参加。